

鉄筋探査

コンクリート構造物内部に影響する工事あるいは、劣化予測に必要となるコンクリート中の鉄筋の深さ、位置及び径の測定を行ないます。

アンカーボルト長探査

アンカーボルトの引抜強度推定及び、アンカーボルト施工後の確認としてアンカーボルトの埋め込み長の計測を行ないます。



鉄筋探査



アンカーボルト長探査

コンクリート中性化診断

健全なコンクリートは、アルカリ性を保持しています。鉄筋コンクリートの鉄筋は、このアルカリにより腐食から守られています。しかし様々な劣化因子によりコンクリート表面から内部に向かい徐々にアルカリ分が除かれていくことを中性化といいます。

中性化は、構造物の骨といわれる鉄筋の腐食を促します。中性化深さを測定することでコンクリートの劣化予測を行なうことが可能となります。



中性化診断



ひび割れ測定

コンクリート亀裂調査

コンクリートに発生したひび割れは、その大きさによりコンクリート構造物の劣化速度及び、強度に影響を与えます。ひび割れ幅や長さ等、ゲージによる測定以外に超音波を使用したひび割れ深さの測定を行ないます。

磁粉探傷

電磁石の原理を応用したもので、目視では確認できない亀裂やキズが、蛍光磁粉を使用することにより鮮明に現れ、測定することができます。近年では、交通量の増加や過積載車の通行により応力集中部の溶接箇所に疲労亀裂と思われる変状が、多く発見されています。



疲労亀裂調査(磁粉探傷)



疲労亀裂調査(磁粉探傷)